

自分だけの共焦点顕微鏡を手軽に。

お手持ちの
顕微鏡に
取り付ける
だけ

廉価で
手のとどく
価格設定



自分だけの共焦点顕微鏡があれば、
もっと効率よく研究を進められる！

マイコ
MAICOTM

MEMS CONFOCAL UNIT

MAICO[®] MEMS 共焦点ユニットセット C16450シリーズ

HAMAMATSU
PHOTON IS OUR BUSINESS

カタログ PDF



こんな方にお勧め

- ◇ 予算が限られている！
- ◇ 所有する共同機器の使用に制限がある！
- ◇ 手軽に自分の研究室で観察したい！
- ◇ 使用していない顕微鏡を有効活用して効率を上げたい！

特長

- ◇ 光学原理はゴールドスタンダードの走査型共焦点
- ◇ 倒立顕微鏡のサイドポートに接続（C マウント）
- ◇ 最大 76 フレーム / 秒の高速スキャン（MEMS ミラー）
- ◇ 予算に応じて後から波長の追加が可能（最大 4 波長）
- ◇ 標準タイプと高感度タイプの検出器をラインアップ
- ◇ 実験台におけるようなコンパクトサイズ（A3 サイズ）

セレクション

基本構成

人気組み合わせ

複数応用対応構成

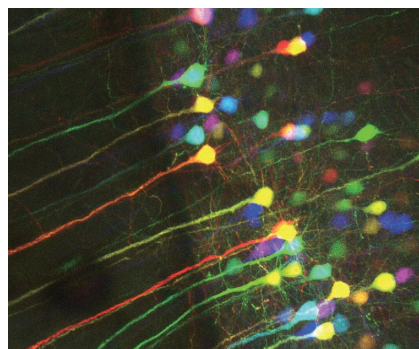
搭載レーザ数	検出器	搭載波長	国内定価 ※税抜き
単波長	標準タイプ	405 nm	¥3,600,000
	標準タイプ	488 nm	¥3,665,000
	高感度タイプ（GaAsP）	488 nm	¥4,365,000
2 波長	標準タイプ	488 nm	¥5,965,000
		561 nm	
	高感度タイプ（GaAsP）	488 nm	¥7,365,000
4 波長	標準タイプ	561 nm	
		638 nm	
		405 nm	¥8,300,000
		488 nm	
	高感度タイプ（GaAsP）	405 nm	
		488 nm	
		561 nm	¥10,400,000

※別途 制御用 PC、ソフトウェア（HCLImage Acquisition）を購入していただく必要があります。（¥1,260,000）

撮像例

マウス脳の Z セクションイメージング

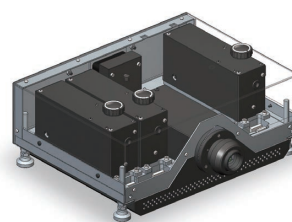
厚みのあるマウス脳サンプルから光学的切片像を解像度よく取得しました。錐体細胞とそこから伸びる軸索が層構造を作っていることがよくわかります。



各 Z セクションごとに色付けをした統合画像

画像提供：Dr. Christian Jungst and Dr. Astrid Schauss (CECAD Imaging Facility, University of Cologne)
試料：トランスジェニックマウス脳の固定サンプル (Thy1-eYFP)
対物レンズ：20× (NA：0.40)
レーザ波長：488 nm

励起・蛍光波長を選択、後から追加もできるサブユニット構造



MAICO® は、励起・蛍光波長 1 種ごとに必要な構成部品をひとまとめにしたサブユニット構造を採用しています。研究の進展にあわせて波長を追加、といった購入方法の選択も可能です。最大 4 つのサブユニットを搭載することができます。



レーザ光源
ダイクロイックミラー
バンドパスフィルタ
ピンホール
検出器

WEB ページにて、撮像動画を紹介しています。



WEB は、こちらから

MAICO の詳細情報は、検索サイトから！ ➡

ホトニクス MAICO

検索

浜松ホトニクス株式会社
www.hamamatsu.com

仙台営業所 ☎(022)267-0121
中部営業所 ☎(053)459-1112

筑波営業所 ☎(029)848-5080
大阪営業所 ☎(06)6271-0441

東京営業所 ☎(03)6757-4994
西日本営業所 ☎(092)482-0390